

RYOBI

充電式

インパクトレンチ

BIW-960V (15) (15分充電アダプター付)

BIW-960V (1時間充電アダプター付)

取扱説明書

ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします。

6982286



●特長

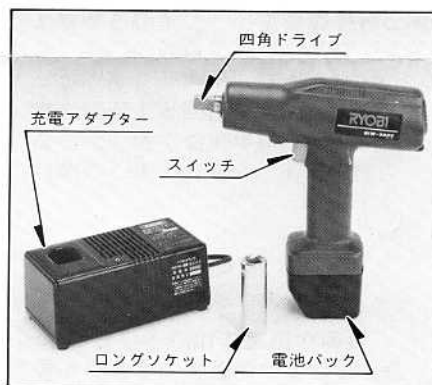
- 強力モーターとインパクト打撃機構により、最大1000kg cmの縮付けトルクが得られます。
- 軽量・重量バランスの良さ・握りやすいハンドル形状など作業性は抜群です。
- 急速15分充電で作業効率がアップします。(BIW-960V (15))
- ソケットは簡単に取替え出来るワンタッチ方式ですから、ボルトに合わせた作業の効率化が図れます。

●仕様

(本体)

- 能力 高力ボルト………M5～M10
普通ボルト………M5～M14
- 縮付けトルク………最大 1000kg-cm
(気温20℃、満充電時、F10T高力ボルトM12、縮付け時間3秒)
- 回転数………0～1500R.P.M.
- 打撃数………0～2000B.P.M.
- モーター電圧………D.C9.6V
- 四角ドライブ寸法………12.7mm
- 本体重量(バッテリー含む) ……1.6kg
- 機体寸法(長さ×高さ×巾) ……228×250×63mm

●各部の名称

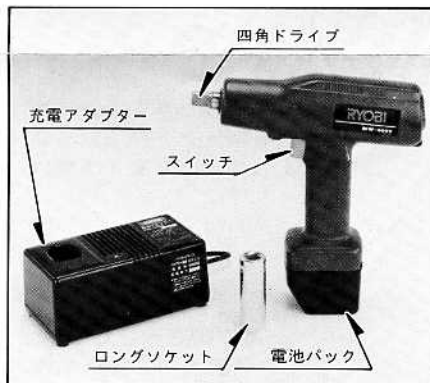


●仕様

(本体)

- 能力 高力ボルト……………M5～M10
普通ボルト……………M5～M14
- 締付けトルク ……最大 1000kg-cm
(気温20℃, 満充電時, F10T高力ボルトM12, 締付け時間3秒)
- 回転数 …………… 0～1500R.P.M.
- 打撃数 …………… 0～2000B.P.M.
- モーター電圧……………D.C9.6V
- 四角ドライブ寸法……………12.7mm
- 本体重量(バッテリー含む) ……1.6kg
- 機体寸法(長さ×高さ×巾) ……228×250×63mm

●各部の名称



(充電アダプター)

	BIW-960V (15)	BIW-960V
充電アダプター	UBC-120Q	UBC-1201
電 源	A C100V・50/60Hz	
定格出力電圧	D C7.2～12V	
標準充電時間	約15分	約1時間
消費電力	145VA	47VA
重 量	630g	1,200g

●通常付属品

- ロングソケット(六角対辺19mm×80mm)
- 充電アダプター
- スチールケース

●特別付属品(別販売)

- 各種ソケット(四角ドライブ12.7mm)ソケット…13H×36mm, 17H×38mm
ロングソケット…17H×80mm, 19H×80mm, 21H×80mm
Pコン用ロングソケット…12H×80mm
フォームタイ用ロングソケット…10H×80mm
- ユニバーサルジョイント

●ご使用に当たりますの注意事項

ご使用前には取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないで下さい。

- 雨の中、ぬれた場所、ほこりの多い場所などでの充電はしないで下さい。
- 万一の用心のため、保管中は正逆転切替ノブを中央のOFF位置にセットして下さい。
- 製品は大事に取扱って下さい。誤って落としたり、ぶつけたりした場合は異状の有無を確認した後、ご使用下さい。
- 運転中は可動部には絶対に手を触れないで下さい。大変危険です。
- 予備の電池パックを使用して更に作業される場合は本体を休止(15分程度)してからご使用下さい。
- 使用されるソケットに摩耗・ひび・割れなどが無いことを確認して下さい。
- ソケットは確実に取付けてご使用下さい。

- 安全な作業をする為には作業場はいつもきれいに整理をし、十分な照明が必要です。ちらかした作業場は事故のもとです。
- 作業場所には作業関係者以外は近付けないで下さい。特にお子様は危険です。
- 作業時の服装は身軽なもので行って下さい。ネクタイ、袖口の開いた服装は機械の可動部に巻き込まれる恐れがあります。また、屋外の作業はゴム底の運動靴等をはかれると安全です。
- 本機はお子様の手の届かないところに保管し、湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光の当たるところは避けて下さい。
- 運転中機械の調子が悪かったり、異状に気付いたときには、直ちに使用を中止して下さい。
- 作業中は安全メガネをかけて目を保護して下さい。ほこりの多い作業にはマスクが必要です。
- 安全で能率良く作業をしていただくためには、作業前の機械の点検と定期点検が必要です。点検はお買い求めの販売店、全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ販売(株)営業所にお問い合わせ下さい。

● 1回のフル充電による使用能力(周囲温度20℃)

- 下記は1回のフル充電による縮付け本数の参考値です。蓄電池性能経時変化、作業状態、周囲温度などにより多少変動しますのでご承知下さい。

又、縮付け本数は縮付け時間が長くなりますと少く、短くなりますと増えます。

- * ボルトサイズが小さくなくても縮付け時間が同じであれば縮付け本数はほとんど変わりません。(縮付け力は変わります。)

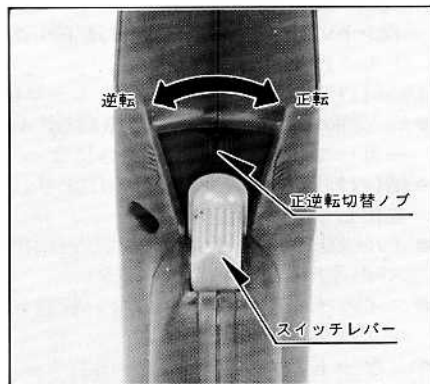
使用ボルト	縮付時間	縮付け本数
M10 (高力ボルト)	1秒縮め	約 220本
	2秒縮め	約 130本
	3秒縮め	約 80本

●スイッチと正逆回転

- スイッチは、スイッチレバーを引くと入り、離すと切れます。
- スイッチレバーの引き具合により、回転数は0～1500R.P.M.の範囲で無段階に調整できます。
- 正逆転切替ノブは右に倒すと正転、左に倒すと逆転します。中央ではOFFとなり、スイッチは入りません。

(注意)

- スイッチレバーの引き込み量が少ない状態(低速回転域)で回転を停止させる作業を連続的に行ないますと、スイッチ変速回路の温度上昇による回路焼損の原因となります。

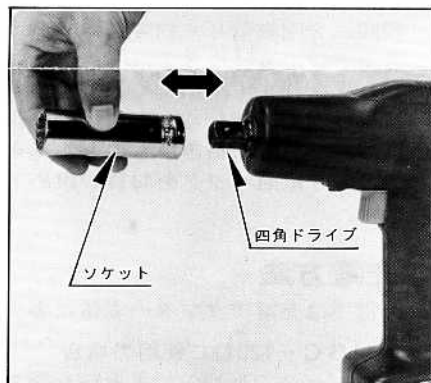


●ソケットの脱着

- ソケットの取付けはソケット後ろ側の四角穴部を本体の回転軸に合わせ、真直ぐに押込んで下さい。
- 外すときはソケットを真直ぐに引き抜けば簡単に外れます。

(ソケットについて)

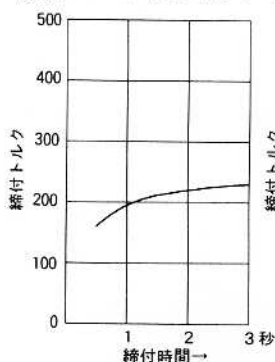
- 本機の四角ドライブは12.7mmです。ソケットの四角ドライブ12.7mmのものをご使用下さい。
- ボルト・ナットのサイズにあったソケットをご使用下さい。サイズの異なったソケットをご使用になりますと、適正な締付力が得られないだけでなく、ボルト・ナット及びソケットを損傷します。
- ソケットの六角穴、四角穴の摩耗したものは使用しないで下さい。



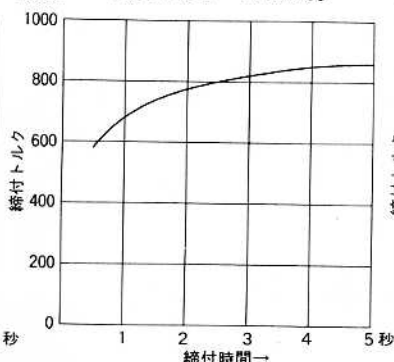
●締付けトルクについて

- ボルトの適正締付け力は、材質やサイズ、締付け物の状態などによって異なりますので作業条件にあった締付け時間で作業して下さい。
特にM6以下の小径ボルトの場合、締付け時間が長すぎますと、ボルトが伸びたり、切れることがありますので、事前に締付け時間と締付け力を確認してから作業して下さい。
- ボルトのサイズ毎の締付けトルクを図に示しますので参考にして下さい。尚、締付けトルクは締付け条件により変化しますので一応の目安として下さい。

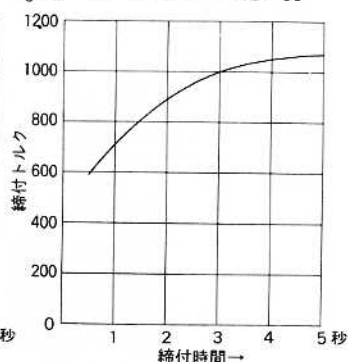
kg-cm M6×25 高力ボルト



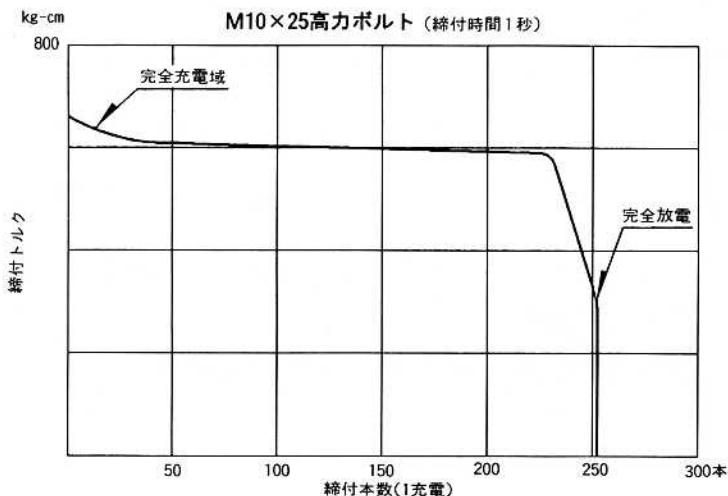
kg-cm 高力ボルト M10×30



kg-cm 高力ボルト M12×35



- 締付けトルクは蓄電池の充電状態により変化します。完全放電間際になりますと、打撃力が弱くなり、打撃数も少なくなって、急激に締付けトルクが低下しますので、早めに蓄電池の充電を行なって下さい。



- 締付けトルクに影響する要因

①電圧

バッテリーが放電状態間際になると電圧が降下し、締付けトルクが低下します。

②締付け時間

締付時間を長くすると締付けトルクも増加します。ただし、余り長時間締めてもある値以上は増加しません。

③ボルト径が異なる場合

ボルトの径が変わると締付けトルクも変わります。一般に大きなボルト径ほど締付けトルクは高くなります。

④締付け状態

- 同じボルトでも、トルク係数(ボルトの仕上がり状態により決まる係数、ボルトメーカーで表示)、等級、長さによって締付けトルクは変化します。

- 締付け物(鉄骨等)の座面の仕上り、締付け物同志の状態によっても締付けトルクは変化します。

- ボルトとナットが共回りすると大巾にトルクは低下します。

⑤スイッチの引き具合

- スwitchを引き込みきらない状態(フルパワーでない状態)で使用しますと締付けトルクは小さくなります。

⑥ソケットのガタ

- ソケットの六角部が摩耗してガタが大きくなると締付けトルクは低下します。

- ボルトに合ったサイズのソケットを使用しないと締付けトルクは低下します。

(電池寿命について)

- 電池パックには寿命があり、普通1週間に2回充電して約3年ですが、充電回数が多い場合や、使用条件により異なります。正しく充電しても締付け本数が著しく少なくなった場合には、経済寿命がきたものとお考えいただき電池パックをお買い求め下さい。

- 電池パックを充電しないまま半年以上放置されますと、蓄電池が自己放電し蓄電池特性が一時的に低下する場合がありますが、3~4回の充放電を繰り返すと回復します。(ご使用にならない時でも半年に1回の充電をお勧めします。)

(電池寿命について)

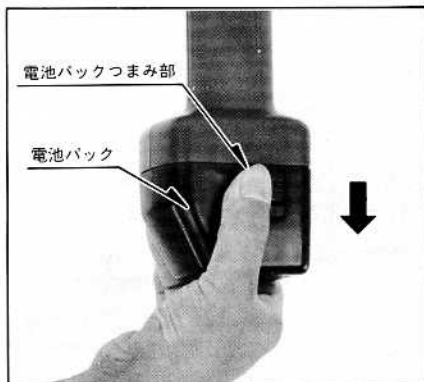
- 電池パックには寿命があり、普通1週間に2回充電して約3年ですが、充電回数が多い場合や、使用条件により異なります。正しく充電しても縮付け本数が著しく少なくなった場合には、経済寿命がきたものとお考えいただき電池パックをお買い求め下さい。

●充電方法

- 充電中は充電アダプター本体に多少熱を持ちますが性能に影響ありません。

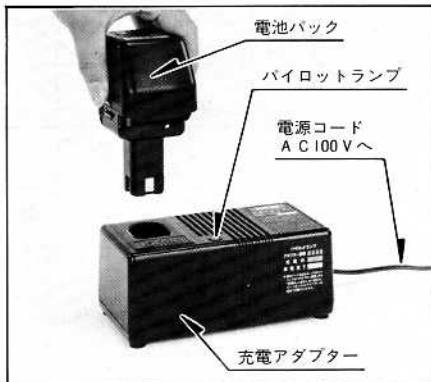
U B C - 120 Q ご使用の場合

- ①電池パックの両端のつまみ部を指で押えて電池パックを引き出して下さい。
 - ②充電アダプターの差込みプラグを A C 100 V 電源に接続します。
パイロットランプが[赤]の点滅をします。
 - ③電池パックを充電アダプターの底に当たるまで差込みます。
パイロットランプが[赤]の点灯にかわり充電中であることを知らせます。
- 充電は約15分で完了します。
- ④充電が完了しますとパイロットランプが[緑]の点灯にかわり知らせます。
 - ⑤充電が完了しましたら電池パックを充電アダプターから抜き、本体に差込んで下さい。



U B C - 120 I ご使用の場合

- ①電池パックの両端のつまみ部を指で押えて電池パックを引き出して下さい。
 - ②充電アダプターの差込みプラグを A C 100 V 電源に接続します。
- ③電池パックを充電アダプターの底に当たるまで差込みます。
パイロットランプが点灯し充電中であることを知らせます。
- 完全に充電するには最低1時間の充電が必要です。電源電圧が低い場合は、多少長くかかります。
- ④充電が完了しますとパイロットランプが消灯し知らせます。
 - ⑤充電が完了しましたら電池パックを充電アダプターから抜き、本体に差込んで下さい。



(充電についてのご注意)

U B C - 120 Q ご使用の場合

- 周囲温度が0°C以下、又は40°C以上の時は十分な充電ができません。0°C~40°Cの範囲で充電を行って下さい。
- 同じ充電アダプターで電池パックを連続充電しますと、発熱により故障の原因となります。連続充電回数は4回程度にとどめて下さい。又、その時には次の充電まで15分程度休ませて下さい。
- 充電アダプターを気温の低い場所に保管していて急に暖かい場所に移動した場合、結露(充電アダプターに水分が付着する)が発生する事があります。このため、特に充電アダプターを屋外から屋内に移して使用されるときは、充電アダプターに水分が付着していないかどうか確認して下さい。結露している場合は、充電アダプターの差込みプラグを電源に差込まないで、1~2時間放置した後ご使用下さい。

U B C - 120 Q ・ U B C - 120 I 共通

- 充電アダプター銘板に表示している電源から充電して下さい。昇圧トランス、エンジン発電機および直流電源からの充電はしないで下さい。故障の原因となります。
- 充電は風通しの良い場所で行って下さい。また、電池パックや充電アダプターが水に濡れないように注意して下さい。
- 充電アダプターは大事に取扱って下さい。電源コードを持って吊り下げたり、電源コードの上に重いものをのせしないで下さい。又、充電していないときは、電源コードを電源から抜いて下さい。
- 付属の充電アダプター以外での充電や、本充電アダプターの指定以外の器具への充電は絶対にしないで下さい。
- 発熱や、正しく充電されないときは、充電アダプターまたは電池パックに異常があると考えられますので、充電アダプターと電池パックをいっしょにお買い求めの販売店にご持参下さい。

U B C - 120 I ご使用の場合

- 周囲温度が10°C以下、又は35°C以上の時は十分な充電ができません。10°C~35°Cの室温で充電して下さい。
- ご使用直後の温度上昇した電池パックを充電アダプターに差込んでもパイロットランプが点灯しない場合があります。電池パックが冷えてから充電して下さい。充電完了後、同じ充電アダプターで、続けて充電される場合は15分以上の間隔をおいて充電して下さい。

この製品は、一貫した品質管理のもとに組立てられ、
厳密な検査に合格した製品です。万一の故障の場合、
その他取扱上ご不明な点があった場合には、ご遠慮
なくお買上げ店、最寄りのリョービ電動工具販売店、
もしくはリョービ販売(株)営業所にお問い合わせ下さい。

改良のため製品仕様が変わる事があります。

発売元



リョービ販売 株式会社



リョービ 株式会社